

<幹事報告>

◎地区より

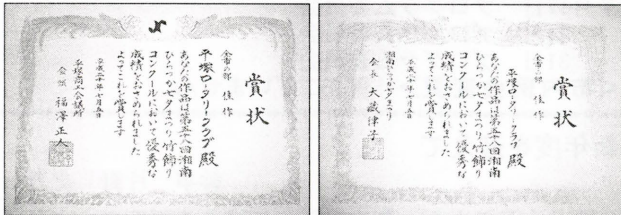
- 岩手・宮城内陸地震災害義捐金のお祝い。
- 前年度4月開催の地区大会記録誌をお配りしました。
- 前年度応募しました『会長賞』受賞で賞状を頂きました。

◎研究グループ交換(GSE)チームメンバー募集  
今年度は第1630地区(ベルギー・ルクセンブルク)とチーム交換することになりました。

派遣期間: 09年5月15日(金)~6月14日(日)  
派遣人数: 4名(資格など詳細は事務局まで)

◎第45回平塚市少年野球大会の開催について  
開会日時: 7/18(金) 17:45から  
場 所: 平塚球場

◎本年度『七夕まつり竹飾りコンクール』では全市の部で「佳作」でした。賞状、賞金10,000円と賞品を頂きました。



◎大磯RC40周年記念DVDはクラブと木島会員宛に2枚頂きました。ご覧になりたい方は貸し出し致します。

◎教育委員会より第41回児童創意くふう展への協賛をお願い。

<メークアップ> 1名 升水一会員

<本日のスマイル> 9名

<卓話・行事予定>

- 7月24日 入会記念卓話 門井宏二郎会員
- 31日 平塚市長 大藏律子様
- 8月7日 プログラム委員会
- 14日 休 会
- 21日 プログラム委員会
- 28日 プログラム委員会

<市内例会変更> 現在ございません。

<出席報告>

本日7月17日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 44(38)名	出席率 74.51%			
前々回6月26日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 42(38)名	出席率 74.51%	MUP 1名	計 39名	修正率 76.47%

入会記念卓話

白石慎太郎



こんにちは、白石慎太郎と申します。初めての方もいらっしゃると思いますので改めて自己紹介をさせて頂きます。私は平塚生まれの平塚育ちで、今年で46歳になります。見ての通り背も高く容姿ではすぐに覚えて頂けると思いますが、是非白石という名を覚えて頂ければ嬉しいです。ロータリーには2月に入会したばかりですが、こんなに早い時期に卓話の機会を与えて頂き大変光栄に思っています。本日の卓話は、前半は私の仕事の話、後半は長年ボランティアをしている平塚の海について話させて頂きます。

私の会社は白石興業と神奈川環境開発という2つの会社があります。事業の中心は廃棄物処理業であり、自動車製造工場などの廃棄物を扱うとともに工場内の清掃や建築営繕なども行っています。お手元に会社案内を配らせて頂きましたので、是非ご覧になって下さい。では、少しだけ今の廃棄物処理業界についてお話します。ほんの5年くらい前まではペットボトルなどのプラスチックや紙くず、木くずと言った物は破碎されるか焼却されて埋め立てられていました。ところが近年は石油価格の上昇と共に中国へそれらの廃棄物が買い取られるようになってきています。テレビ等でご覧になった方もいると思いますが、その買取価格も異常なほどであり、国内の製紙工場やセメント工場では設備を更新してプラスチックを中心加工したRPFなどを熱源として使おうという動きが始まったばかりの矢先のことであり、今では廃棄物であったプラスチック・紙・木の日本と中国の争奪戦が繰り広げられています。その反面ではリサイクルの難しい廃棄物もまだ多くあり、廃棄物の総排出量としては、むしろそういう廃棄物の割合が多いのです。特に廃PCBの問題は切実であり処理施設が近内にも2箇所しかないのが現状です。また、当社では道路の清掃や下水道の清掃なども行っています。これは各官公庁からの発注で、平塚などでは七夕祭りの後に中心商店街の下水道管の清掃を行っています。

仕事の話はこれくらいにして、私が長年携わっている「湘南ひらつかビーチクラブ」について少しお話をさせて頂いて下さい。1990年に行われたサーフ90というイベントから平塚海岸の在り方を考えてきたJCの関係者から出来た市民団体です。サーフ90から十八年が経ち今年の4月から市の指定管理者の認定を受けてベルマーレスポーツクラブと海水浴場の開設や様々なスポーツイベントを企画しています。ビーチスポーツは、五輪選手を多く輩出しているビーチバレーをはじめとして、ビーチサッカーやヨット・カイトなど多くのビーチスポーツが平塚海岸で育ってきました。今後、この平塚海岸は今以上に地域の人の為の場であるべきで、市が考えている観光資源としての海ではなく、まずは近隣の人たちが気軽に訪れることが大切であり、観光地として多くの人を遠方から呼び込むようなことはその先にあるべきだと思っています。近隣の海水浴場のようなことではなく平塚ならではの海づくりをしていきたいと思っています。

最後になりますが、私はJC出身です。JCの基本理念は「明るい豊かな社会づくり」でありそういう経験を私は長年やってまいりました。その経験がこのロータリーでどの程度行かせるかは分かりませんが、櫻井会長のもと品格のあるロータリアンとして活動していきたいと思っております。